

イベント参加レポート

～第 40 回住まいのリフォームコンクール表彰式等へ参加～

2023 年 11 月 2 日
一般財団法人ベターリビング

2023 年 10 月 30 日に開催された第 40 回住まいのリフォームコンクールの表彰式に参加しました。このコンクールは、40 回目を迎える歴史あるリフォーム事例コンクールで、ベターリビングも協賛しています。全国各地で実施された住宅リフォームの事例を収集し、優れた事例について建築主（施主）、設計者、施工者を表彰し、これを消費者や業界関係者に広く紹介することを通じて、住宅リフォームの促進とリフォームの水準向上を目的としています。

今年度は、住宅リフォーム部門に 302 件、コンバージョン部門に 12 件の、総数 314 件の応募があり、「第 40 回住まいのリフォームコンクール審査委員会（委員長 松村秀一 早稲田大学理工学術院総合研究所 上級研究員・研究院教授）」による審査の結果、上位賞 7 賞をはじめとする 30 件の入賞作品が選定されました。

国土交通大臣賞等優秀な作品の設計・施工担当が工夫した点を説明する表彰式はとても感銘を受けました。

審査員長の早稲田大学松村教授は、「リフォームに幅が出てきて、新築よりもリフォームの方がおもしろい時代になってきた」とお話しされていました。

断熱や耐震の性能向上は当たり前、築 50 年以上の物件が持つストーリーを尊重しその上に新しいストーリーを重ねていけるような技術と情熱は見ごたえ十分でした。

当日発表のあった主な作品

①築 63 年木造賃貸アパートの再生（国土交通大臣賞）

入居者の集まらない古い木造アパートをワークスペースと居住スペースを併用した魅力的なアパートへ再生

②工期 2 年の給排水再生プロジェクトで配管の長寿命化と光熱費を削減
（住宅金融支援機構理事長賞）

築 48 年の 360 戸のマンションの鉄管の給排水管を様々な工夫をしながら次の 50 年まで住めるように改修し、コロナ下での住みながらリフォームを実現した作品

③土蔵と補う増築（住宅リフォーム紛争処理センター理事長賞）

築 150 年の土蔵を観光地の景観を損ねることなく、現在の暮らしへ適合できるように性能向上をはかった作品

第 40 回住まいのリフォームコンクール入賞作品は[こちら](#)から。

<問い合わせ> 住 所：〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担 当：広報部 （03-5211-1402）

